

めあて

<実験方法> 液体⇔固体 の状態変化 教科書P102~

1. ビーカーに固体のろうを入れ、ゆっくり加熱して液体にする。
2. 液面の位置に曲性ペンで目印をつける。
3. ろうが液体のときの容器全体の質量を測定する。
4. 室温でゆっくりと冷やし、ろうを固体にする。固まったようすをスケッチする。
5. 液体のときと固体のときのろうの表面の位置を比べる。また、容器全体の質量を測定する。
6. 結果をまとめ、考察を行う。



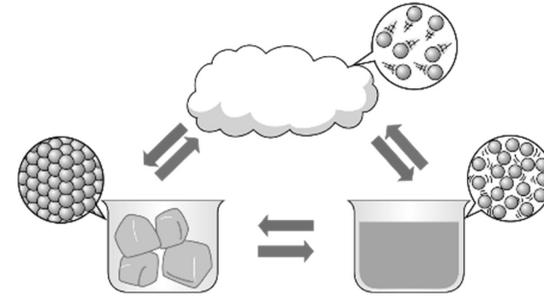
<予想と結果> ※ 図には、ろうの位置に印をつけましょう。

	液体	液体のときの質量	固体	固体のときの質量
予想				
結果				

<考察> 結果からわかること

*POINT

物質が 固体 ⇔ 液体 ⇔ 気体 と変わることを 状態変化 という。



Qチャレンジ

エタノール

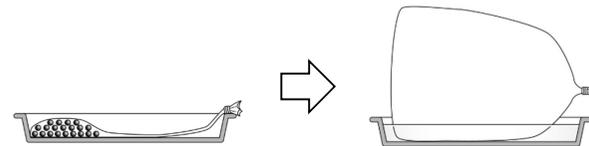
で 液体 ⇔ 気体 の状態変化について 考えよう。

1. ポリエチレンの袋にエタノールを入れ、空気が入らないように口を縛り、バット内に置く。
2. 袋の上から熱湯をゆっくりと注ぎ、袋がどのようになるか観察する。
3. 加熱したエタノールが冷えて再び液体になると、袋がどのようになるか観察する。
4. 結果からわかることを考察する。



<考察> 結果からわかること

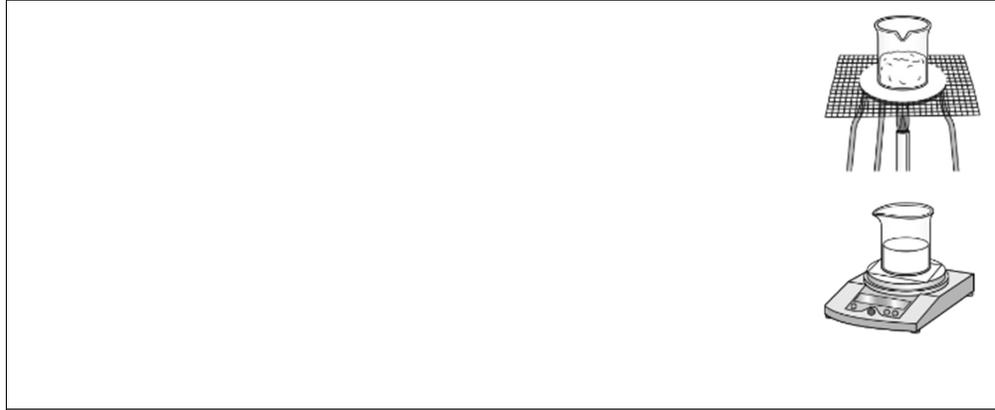
※ やってみよう 袋の中はどのように変化したのだろうか？



●ふりかえり 今日の授業でわかったこと・感想

めあて

<実験方法> 液体 ⇄ 固体 の状態変化 教科書P102~



<予想と結果> ※ 図には、ろうの位置に印をつけましょう。

	液体	液体のときの質量	固体	固体のときの質量
予想				
結果				

<考察> 結果からわかること

*POINT

Q チャレンジ

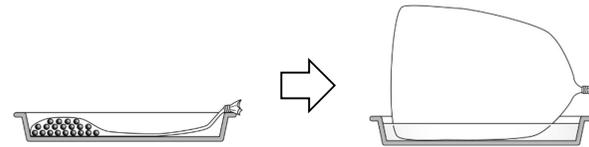
で 液体 ⇄ 気体 の状態変化について 考えよう。

1. ポリエチレンの袋にエタノールを入れ、空気が入らないように口を縛り、バット内に置く。
2. 袋の上から熱湯をゆっくりと注ぎ、袋がどのようになるか観察する。
3. 加熱したエタノールが冷えて再び液体になると、袋がどのようになるか観察する。
4. 結果からわかることを考察する。



<考察> 結果からわかること

※ やってみよう 袋の中はどのように変化したのだろうか？



●ふりかえり 今日の授業でわかったこと・感想